

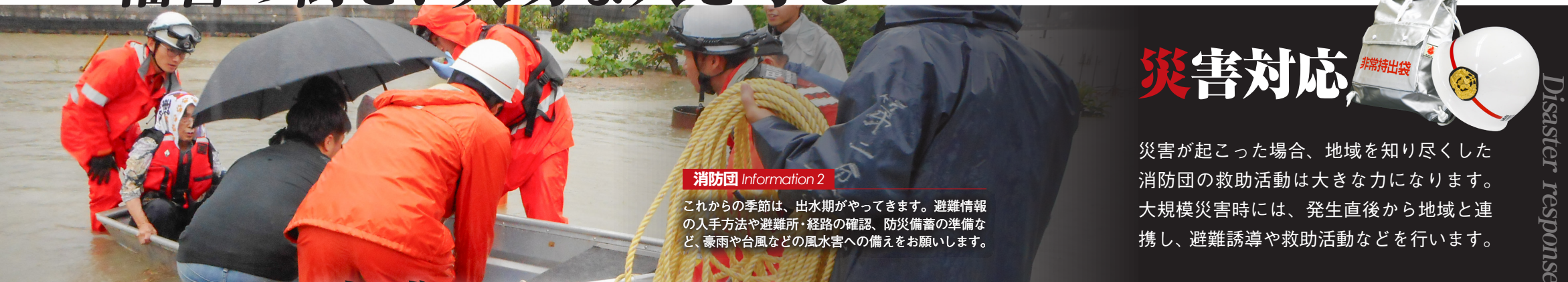
消火活動

火災発生時は、自宅や職場から現場へ駆けつけて消火活動を実施。消防隊員よりも先に到着する場合があるため、初期消火や消防隊員の後方支援などをその場に応じて実施します。

消防団 Information 1

町内では今年に入ってからすでに7件の火災が発生。庭などでの野外焼却は、法律で原則禁止されています。火器の使用や後始末には、十分に注意してください。

福智の街を、大切な人を守る ——



災害対応

災害が起こった場合、地域を知り尽くした消防団の救助活動は大きな力になります。大規模災害時には、発生直後から地域と連携し、避難誘導や救助活動などを行います。

消防団 Information 2

これからの季節は、出水期がやってきます。避難情報の入手方法や避難所・経路の確認、防災備蓄の準備など、豪雨や台風などの風水害への備えをお願いします。

地域のHEROに！



訓練・啓発

平常時には、火災現場での消火を想定した放水訓練などを実施し、有事に備えています。また、消防車で巡回や防火パレード、年末特別警戒の実施などによる啓発活動も展開しています。

消防団 Information 3

福智町消防団員15人が5月14日に、遠賀川流域では平成19年度以来の開催となった「総合水防演習」に参加。消防や警察、自衛隊との合同訓練に汗を流しました。



Special Interview ▶ 田川地区消防署 金田分署長 **沖島 広幸** 中隊長

福

智町を含む下田川地域を主に管轄する「金田分署」の長として消防隊員を束ね、日夜、地域を守っている沖島広幸中隊長。消防・防災面の専門家である沖島さんは、消防団について「同じ過酷な現場で闘う同士のような存在」と力強いまなざしで語ります。その魅力については「地域密着だからこそなせる緻密な情報網と初動の速さ、圧倒的組織力は、我々、消防吏員でも補えない要素。毎回の現場で心強く感じています」と力説。福智町消防団の技術力についても「訓練の積み重ねで高い水準にある」と好評を示します。「将来的には、現場で戦術的に活動するため、消防団と消防隊の合同訓練なども実施したい」と抱負を語る沖島さん。「今後も消防団との連携を深め、福智町の安心安全のために尽くします」と決意を固めていました。

防火・防災担う町の消防団 多方面にわたって活躍中

燃えさかる炎を前に、消防隊員に混じり、町内で発生した火災と向き合う地域の人々の姿があります。それが、福智町消防団です。古くは江戸時代より、地域の「町火消」として存在してきた消防団。現在では、消防本部や消防署と同じく「消防組織法」に基づいた消防組織として各地に設置されています。その活動は、非常時から平常時まで多岐にわたり、「消防団」とい

う名前にもある「消火活動」をはじめとして、災害時における避難・救助支援などの「災害対応」、平常時からの訓練や啓発活動などを展開。時代が移り変わった今でも、地域に根付いた防火・防災の担い手として、日々活躍しています。

消防隊と消防団の連携で 守る暮らしの安心安全

「見同じように思える「消防隊」と「消防団」。では、その違いは一体どこにあるのでしょうか。

「消防隊」は、専門的で高度な知識と技術を有する常勤の地方公務員である「消防吏員」で組織されています。一方、「消防団」は、別の仕事を本業とする地域住民が、非常勤特別職の地方公務員である「消防団員」として多くの人数で組織されている点にあります。「消防隊」がもつ「防火防災に関する高度な専門知識・技術力」と、消防団がもつ「地域の事情に精通したマンパワー」。両者の連携による相乗効果によって、私たちが日々営む暮らしの安心安全が守られているのです。

あなたの力が、まちを守る力になる。



福智町消防団員募集

Fukuchi Volunteer Firefighter Wanted

火災だけでなく、災害発生時や平常時にも出動し、日夜、町の安心安全を守っている「福智町消防団」。近年では災害の多発化により必要性が高まっているものの、団員不足が深刻な問題となっています。そこで今回は、消防団の重要性や課題、関係者の声を紹介。あなたの力をここで発揮しませんか ——